2026年11月12日

各　　位

会　社　名　GMOペイメントゲートウェイ株式会社
代表者名　代表取締役社長　相浦　一成
（コード：3769　東証プライム）
問合せ先　取締役副社長　村松　竜
（ＴＥＬ．０３-３４６４-０１８２）

当社の親会社　GMOインターネットグループ株式会社
代表者名　代表取締役グループ代表
会長兼社長執行役員・ＣＥＯ
兼グループAI変革最高責任者・CAIO
熊谷　正寿
（コード：9449　東証プライム）

連結子会社（GMOフィナンシャルゲート株式会社）の個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社の連結子会社であるGMOフィナンシャルゲート株式会社の2026年９月期個別業績について、前期実績値との間に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．2026年９月期通期個別業績の差異（2025年10月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前期実績（Ａ）	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
（2025年９月期）	17,346	1,962	2,105	1,586	192.00
当期実績（Ｂ） （2026年９月期）	21,996	2,353	2,608	1,765	213.85
増減額（Ｂ－Ａ）	4,650	390	503	178	
増減率（％）	26.8	19.9	23.9	11.3	

２．差異の理由

売上高は、SME（中小規模加盟店）領域向けプロモーション施策が奏功し、同領域における加盟店獲得が進展したことに加え、大口案件が順調に進捗したことから、イニシャル売上が当初予想を大きく上回り進捗しました。リカーリング型売上についても、好調なイニシャル売上を背景としたアクティブ ID 数の増加に加え、決済処理件数・金額が想定以上に拡大したことでリカーリング型売上（ストック、フィー及びスプレッドの合計）も、着実に伸長しております。
これらの結果、売上高及び営業利益以下の各段階利益が前期実績を上回る結果となりました。

以 上